

各 位

2026年1月8日
株式会社インプレス

Microsoft 365 Copilot に仕事をどんどん任せたい！『Microsoft 365 Copilot 踏み込み活用術』を1月8日（木）に発売

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋隆志）は、企業向け生成AIサービス「Microsoft 365 Copilot」（マイクロソフト・サンロクゴ・コパイロット）を、実際のビジネス現場で使いこなすためのノウハウや考え方、その前提知識を解説した書籍『Microsoft 365 Copilot 踏み込み活用術（できるビジネス）』を2026年1月8日（木）に発売いたします。



■「使いどころ」に悩む現場へ。Copilotに“ちゃんと頼る”ための実務直結型解説書

2022年末の生成AIブーム到来以降、多くの企業でDX推進の一環としてAIの導入が加速しています。中でも「Microsoft 365 Copilot」は、WordやExcelといった普段使い慣れたOfficeアプリで生成AIが使えることから、急速に普及が進んでいます。一方、現場では「機能が多すぎて何から始めればいいのか分からない」「指示の仕方が分からず、期待通りの結果が出ない」といった悩みを抱える人もいます。

本書は、こうした課題を解決し、ユーザーが「Copilotにちゃんと頼れるようになる」ことを目指して企画されました。著者はMicrosoft 365の導入支援のプロであり、Microsoft MVP for M365の受賞者でもある太田浩史氏。日常の業務フローの中でCopilotをどのように呼び出し、どのような役割を任せればよいのかを、実務に即した形で体系化しています。「使いこなす」ハードルを下げ、誰もが自信を持ってCopilotに仕事を任せられるようになるための、実践的なガイドブックです。

■Excelの集計からプレゼン作成まで。日常業務を確実にサポートする「踏み込み」活用術

本書の最大の特徴は、単なる機能の羅列ではなく、ビジネスの現場で頻発する具体的なシーンに踏み込んだ使い方を解説している点です。「Excelで数式のエラー原因を特定させて修正する」「Wordの原稿をもとにPowerPointでプレゼン資料の構成案を作らせる」「Outlookで相手に配慮したメール文面になっているか客観的なアドバイスをもらう」など、アプリごとの特性を生かした具体的な「頼り方」を豊富に収録し

ています。さらに、自分専用のAIアシスタントを作成できるエージェント機能も解説しており、一步進んだ業務効率化を目指せます。

また、Copilotに的確に動いてもらうために不可欠な「業務を単純な作業に分解する視点」や「コンテキスト（文脈）の与え方」といった思考法も丁寧に解説しています。これらを身につけることで、読者はAI任せにするのではなく、まさに「副操縦士」（コパイロット）として適切にコントロールし、自身の業務パフォーマンスを最大化できます。進化が激しいCopilotにおいても、長く役立てることができる「普遍的な活用スキル」が身につく一冊です。

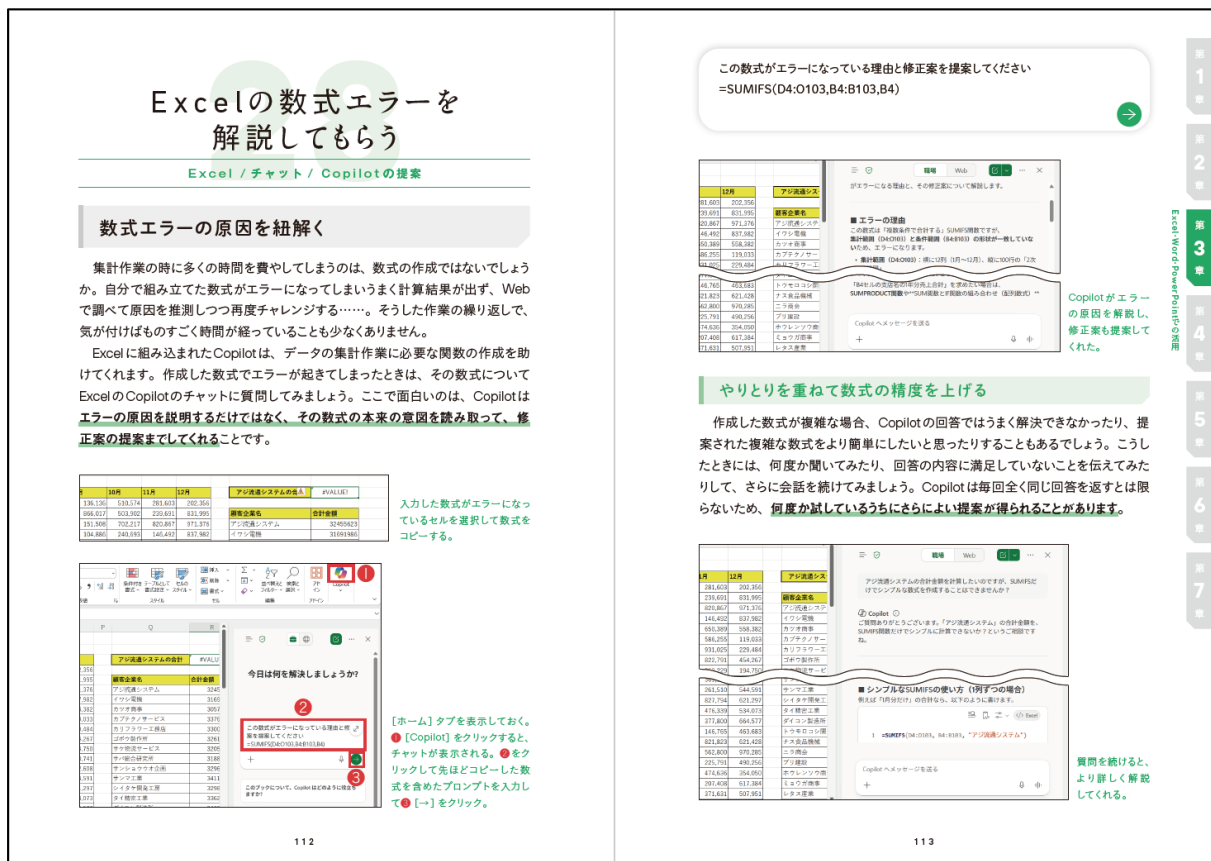
■本書に収録しているワザの例

- ・アプリ内のボタンを押すことから活用が始まる
- ・自分の情報や好みを踏まえて回答してもらう
- ・集計用の数式を作成してもらう
- ・プロンプトだけでプレゼン全体を作成してもらう
- ・自分で書いたメールにアドバイスをもらう
- ・会議に遅れても経過をまとめて確認できる
- ・動画や音声ファイルの内容を効率よく確認する
- ・似たようなファイルを比較する
- ・FAQエージェントに社内の問い合わせを任せる

■本書は以下のような方におすすめです

- ・会社でMicrosoft 365 Copilotが導入されたが、具体的な「頼り方」がわからず困っている方
- ・メールの返信や議事録作成、資料の下書きなどのルーチンワークを効率化したい方
- ・意図通りの回答が得られず、Copilotの活用をあきらめかけていた方
- ・社内のDX推進担当者や、チームメンバーにCopilotの実践的な活用を広めたい方

■紙面イメージ



Microsoft 365 Copilotのノウハウを、本文と図版、操作手順を交えて解説しています。



Microsoft 365 Copilotの基礎知識や使ううえでの考え方なども解説しています。

■本書の構成

- 第1章 Copilotの基本と導入
- 第2章 Copilotチャットの活用
- 第3章 Excel・Word・PowerPointでの活用
- 第4章 Outlook・Teamsでの活用
- 第5章 その他のアプリでの活用
- 第6章 エージェントの作成と活用
- 第7章 活用の考え方とマインドセット

■書誌情報



書名：Microsoft 365 Copilot踏み込み活用術（できるビジネス）
 著者：太田浩史
 発売日：2026年1月8日（木）
 ページ数：304ページ
 サイズ：A5正寸
 定価：2,200円（本体2,000円＋税10%）
 電子版価格：2,200円（本体2,000円＋税10%）※インプレス直販価格
 ISBN：978-4-295-02340-1

◇Amazonの書籍情報ページ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/429502340X>

◇インプレスの書籍情報ページ：

<https://book.impress.co.jp/books/1125101095>

◇書影（高解像度）ダウンロード：<https://dekiru.net/press/502340.jpg>

■著者プロフィール

太田 浩史（おおた ひろふみ）

株式会社内田洋行所属。1983年生まれ、秋田県出身。いまはすっかりサイクリングにハマリ、自転車で巡りながらマンホールカードを収集している。2010年に自社のMicrosoft 365（当時BPOS）導入を担当したことをきっかけに、多くの企業のMicrosoft 365導入や活用の支援をはじめ。Microsoft 365に関わるIT技術者として、社内の導入や活用の担当者として、そしてひとりのユーザーとして、さまざまな立場の経験から得られた等身大のナレッジを、登壇や執筆活動などを通じて発信している。「せっかく使うなら、Microsoft 365をもっと楽しく」がモットー。2013年からMicrosoftにより個人に贈られる「Microsoft MVP Award」を連続受賞中。著書に『Microsoft Teams踏み込み活用術 増強改訂版（できるビジネス）』『Power Automateではじめる業務の完全自動化（できるエキスパート）』『できるポケット 必修アプリ超活用 Microsoft Teams全事典 改訂版』（インプレス）。

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 8,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向け IT 関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL: <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたは Web サイトからお問い合わせください。